

ホスピカインド vol.47

ホスピカインドとはhospitality(親切なもてなし)とkind(優しさ)の2つの単語を合成した造語です。翔仁会の願いがこめられています。この情報紙は輪厚三愛病院の機関紙です。

発行日 平成24年●月●日

編集 医療法人社団 翔仁会 〒061-1264 北広島市輪厚704

TEL 011-377-3911 FAX 011-376-3526

翔仁会グループ

経営(診療)理念

『夢』

すべての利用者様に医療・福祉を介して「夢」を実現する。
(「夢」とは心が満たされることである。)

輪厚三愛病院

基本方針

私たちは患者様とご家族様に、『夢』を提供します。

患者様とご家族様の笑顔が私たちの『夢』です。

- 1 私たちは、利用者様の尊厳と権利を重んじ、常に謙虚な気持ちで接します。
- 2 私たちは、プライマリーケアの精神を尊守し、実践します。
- 3 私たちは、プロとしての自覚をもち、質の高いサービスを提供します。
- 4 私たちは、常に最新の知識を学習し、自己研鑽の努力を怠りません。
- 5 私たちは、*EBMに基づき、インフォームドコンセントに努めます。
- 6 私たちは、よい職場環境を構築し、チーム医療を円滑におこないます。

*EBM (Evidence Based Medicine) 実証に基づいた医療

臨床における倫理に関する方針

基本的人権はもとより、当院の「基本理念」「基本方針」「職業倫理規程」「個人情報保護規程」等に基づき、すべての職員が臨床におけるさまざまな問題に対応し、患者様にとってもっとも望ましい医療を適切かつ十分に提供することを目的として、臨床に関する方針を次のとおり定めます。

1. 患者様の人権を守ります。
 - 1) インフォームド・コンセントを徹底します。
 - 2) 患者様の立場に立ち、良好な信頼関係を築きます。
 - 3) 患者様の個人情報やプライバシーを保護し、守秘義務を遵守します。
2. 患者様・ご家族様の自己決定権を尊重します。
 - 1) 検査、治療方針等の選択に当たっては、患者様・ご家族様の意思を尊重します。
3. 患者様の個人の信条、価値観に十分配慮し生命倫理に関する法令、ガイドラインを遵守します。
 - 1) 身体抑制に関しては当院のマニュアル、基準に従い慎重に対応します。
 - 2) 終末期医療についてはご家族様の意見も十分配慮しながらガイドライン・法令を遵守し対応します。(厚労省・日本医師会ガイドラインに準じる。)
4. 診療上、倫理的な問題が生じた場合は、倫理委員会で審議を行い方針を決定します。

患者様の権利

当院は、患者様の権利を尊重し、信頼関係に基づいた良質な医療を提供することをめざして「患者様の権利」を宣言します。

1. 平等に適切な治療を受ける権利があります。
2. 診療内容の十分な説明を受け、治療を受けることを承諾するかあるいは拒否する権利があります。
3. 診療記録の開示を求める権利があります。
4. 個人的情報や医療情報の秘密を保持される権利があります。
5. 文化的背景や価値観と同じく、個人の尊厳及びプライバシーを常に尊重される権利があります。

税と社会保障の一体改革は国民の生活を第一に考えてくれるのか

理事長 対馬伸泰



人間である以上いつかはその人生に最後が訪れるのは自然の摂理である。しかしまた人間の命の尊さも計り知れない重みがあるのも誰しも疑う余地がない真実なのである。国は平成24年の医療、介護報酬同時改正において、在宅医療の推進を明確にうちだした。入院や施設入所は重度者限定とし、それ以外は在宅サービスで支えていくという。また在宅における看取りを推進すべく加算を大幅に増額し、インセンティブを付与したのである。

住み慣れた地域、自宅で人生の最後を迎えたいという希望はアンケート調査をすると圧倒的に多い。しかし本当に本人および家族が満足できて、幸せなのかというと必ずしもそうではない。要介護者をお世話する家族の労力、精神力は並大抵のことではない。事実昨今ではレスパイトケア（障害児・者、高齢者等を在宅でケアしている家族を癒すため、一時的にケアを代替し、リフレッシュを図ってもらう支援サービス）が注目されつつある。すなわち介護者をリフレッシュさせるための一時的な代行介護である。そもそも介護保険導入の大義は家族の介護からの解放であったはずだ。国は耳障りのいい在宅介護、地域介護を声高らかに啓蒙しているが、現場は大変なのである。そうはいいてもない袖は振れないのであろう。年間1兆円の医療費自然増は紛れもない現実だ。でも本当は袖はあったはずなのだ。人口構成をみれば何年後に高齢者がどのくらい増えるかはわかっていたはずなのだ。それにもかかわらず、年金を無駄遣いし、国債を湯水のように発行し、役人天国、公務員天国を作り上げてしまった。いまさら言っても仕方ないけれどそのつけをいまわれわれは尻拭いさせられているのだ。拭いきれないかもしれないが・・・

税と社会保障の一体改革、何のことかよくわからないけれど我慢を強いられることだけは確実のようである。国会通過も確実になった今、われわれはお手柔らかにしてくれるよう祈るしかない。

先日NHKで都会の高齢者医療の実態が放映された。すべてではないと思うがすくなくならずショックを受けた。要約すると次のような内容である。要介護老人が急性期の病院に入院した。治療終了後退院させ、独居のアパートに置き去りにしたのである。食事、入浴、排せつすべてに介護が必要と思われる状態にもかかわらずである。幸い北海道ではこのような現実を聞いたことがない。

だれもが快適な生活を送る権利をもっているはずだ。暖かい部屋に、柔らかい布団、おいしい食事に清潔な体の保持。現実の社会や国の方針をみていると不安にもなるが、少しでも当法人の理念「夢」に近づけるように職員とともに頑張っていきたい。

「北海道病院学会に参加して」

●3A病棟 稲元 庸 志

今回、自分達の行った看護研究を発表する機会を与えていただき発表させていただきました。

発表することでほかの方から新たな指摘をいただき改めて自分達の看護研究を客観的にみる良い機会にもなり、ほかの病院の看護研究からも良い刺激をいただきました。

今回、得たことを活かして患者様により良い看護をさせていただき次回の看護研究にも活かしていきたいと思えます。



.....

●リハビリテーション科 池田 久 枝

当院で行っている健康教室について、北海道病院学会に発表させていただきました。発表の準備では、一緒に健康教室を企画・開催している看護師や栄養士、相談員などと話し合いをしながら進めていくことができました。当日の発表では、チームの協力により、当院で行っている活動を微力ながらも聴講して下さった方に伝えることが出来たと思えます。また、他院の発表も聴講しましたが、それぞれの病院で色々な工夫をしており、参考になるものばかりでした。今回は貴重な経験をさせて頂き感謝すると同時に今後活かしていきたいと思えました。



平成24年度 翔仁会合同 夏祭り

去る8月18日土曜日の午後より、好天の中、毎年恒例となっている翔仁会合同夏祭りが開催されました。今年は新規開設した有料老人ホーム悠々の入居者様を新たに迎え、患者様、入所者様、ご家族様、近隣の住民の方々などにお越しいただきました。



特設ステージでは保育園児によるかわいらしい踊りやオーグズ様によるバンド演奏、北ひろしま福祉会様による勇太鼓の演目等を披露して頂きました。

暑い気温もさることながら、ステージでの暑い演目は患者様・入所者様を釘付けにしていました。

また、フリーマーケットでは、職員やたくさんの方から品物を寄せられ、商品として販売させて頂きました。多くの方に喜んで頂ける様、スタッフも汗をかきながら対応していました。

出店では、焼き鳥、焼き豚、から揚げ、焼きそば、フライドポテト、プリンアラモード、アイス、かき氷、ビール、ソフトドリンクを販売しました。

特に今年は気温も高く、ビールやドリンク類といった冷たい商品はたくさんの方々に購入していただき、ほぼ完売といった売れ行きでした。また来年も宜しくお願い致します。



わくわく健康教室

昨年度、健康教室についてご紹介しましたが、開催を初めて1年が経ちました。毎月、月初めの水曜日に開催しております。これまで行ったことなどを簡単に紹介したいと思います。

これまでの健康教室は、季節や時期に合わせた内容の「骨折予防～冬道の歩き方～」、「年末の過ごし方」、「塩分の取り方（夏の脱水症予防）」やアンケートで希望が多かった「肥満」、「コレステロール」、「便秘」、「糖尿病」、体験型の「新設有料老人ホーム見学」、「認知症予防について」、その他に「健康について」、「歯の健口」、「臓器について」を実施しました。

8月は、「認知症予防について」を実施しましたが、認知症についてお話しした後に頭の



働きに良いとされている野菜や果物を使用したジュース2種類と野菜のケーキを飲食しながら、小物作りをしました。小物作りは、当院に以前入院されていたご家族に講師をして頂き、牛乳パックで出来る玩具と小物入れを作りました。短い時間であったため、参加者同士で協力する姿や「孫にあげたい」、「(入院家族の) 床頭台に置きたい」などの話が多く聞かれました。



当院の健康教室は、アットホームな雰囲気参加者が聞き手のみで終わるのではなく、主体的に活動できるように心がけております。また、参加者の“声”を大切にしていきたいと考えております。これからも継続していこうと考えておりますので、患者様のご家族様、外来患者様、地域の皆様のご参加をお待ちしております。

リハビリ科より

買い物かごが付いた自転車、いわゆる「ママチャリ」に乗って4時間走り続ける大会が、6月17日の日曜日に、札幌市東区モエレ沼公園で開かれ、我がリハビリテーション科のスタッフ10名が参加しました。

北海道内各地をはじめ東京や岩手県などから参加した288チーム、2800人余りが集まり、雨が降る中、午前10時に一斉にスタートし、午後2時のゴールまで1台のママチャリをメンバーが交代しながら走り、1周3.5キロの特設コースを何周できるかを競いました。

我がチーム（チーム輪厚翔仁会）は、タイムでは後から数えたほうが早いくらいでしたが、アニメのアンパンマンのキャラクターで仮装してレースをし、雨で被り物が壊れたり、衣装がまとわりつく悪いコンディションの中で懸命にペダルをこいで、見事パフォーマンスの部で3位に入賞しました。

出場メンバーは、来年は優勝を目指すとか今から何の仮装するか考えています。ちなみに、下記写真と同じような映像がNHKのニュースで流れました。又、翌日の北海道新聞にも写真入りで掲載されました。



骨粗しょう症予防

栄養科より

骨強化レシピ



骨ごと食べてカルシウムたっぷり! サバの味噌炒め

材料（2人分）

サバの味噌煮缶詰	160 g（1缶）
厚揚げ	80 g
人参	40 g
小松菜	40 g
サラダ油	小さじ2

作り方

1. 厚揚げは熱湯をかけて油抜きし、縦半分にとってから1cm幅に切る。小松菜は3cmの長さに切り、人参は短冊切りにする。
2. フライパンにサラダ油を入れ、中火で人参と厚揚げを順に加えて炒める。火が通ったら小松菜を加える。
3. サバの缶詰を汁ごと加え、サバを崩すようにしながら全体をさっと炒め合わせる。



味付けの必要はありません！
フライパン1つで
出来る簡単メニュー☆

カルシウムの吸収が高まる！ ちりめんじゃこサラダ

材料（2人分）

大根	1 / 4本
大葉	1枚
ちりめんじゃこ	適量
ポン酢	適量
ごま油	小さじ1

作り方

1. 大根は千切りにして水にさらします。
2. フライパンにごま油を入れて、ちりめんじゃこをカリカリになりまで炒めます。
3. 大根とじゃこを一緒にして盛り合わせ、ポン酢を上からかけます。



小魚と酢を一緒に摂れば、
カルシウムの吸収力が
高まります。

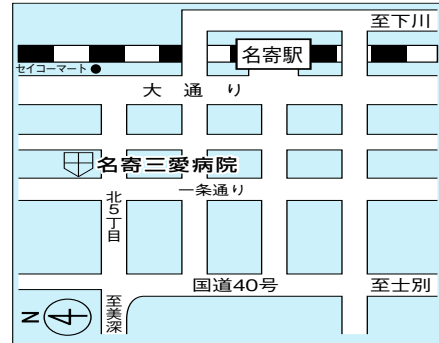
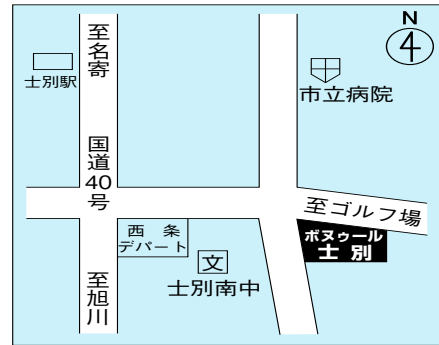
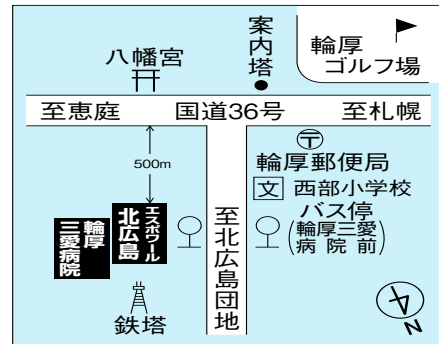
ご紹介と案内図

翔仁会

- 輪厚三愛病院 TEL (011) 377-3911
 介護老人保健施設エスポワール北広島
 TEL (011) 376-3911
 居宅支援相談センター「きぼう」
 TEL (011) 376-3911
 北広島市にし高齢者支援センター
 TEL (011) 370-3922
 グループホーム「雪ぼうし」
 TEL (011) 377-3914
 介護付有料老人ホーム「悠々」平成24年1月17日オープン
 TEL (011) 377-1101

三愛会

- 名寄三愛病院 TEL (01654) 3-3911
 介護老人保健施設 ボヌール士別
 TEL (0165) 23-3911
 小規模老人保健施設ボヌール
 TEL (0165) 26-9033
 名寄三愛デイケアセンター
 TEL (01654) 3-3911
 在宅介護支援センター「しあわせ」
 TEL (0165) 29-2229
 グループホーム「里の家」
 TEL (01654) 2-6612
 グループホーム「里の家」2号館
 TEL (01654) 8-7371
 総合福祉センター「さんあい」
 小規模多機能型居宅介護 ゆうあい
 有料老人ホーム あじさい TEL (0165) 22-3966
 社会福祉法人 三愛会
 グループホーム「サンフラワー」 TEL (0165) 29-6661



翔仁会ホームページ

<http://www.shojinkai.or.jp>

外 来

- 医師 消化器科 対馬 伸泰 村上 研
 寺本 順子 西堀 恭樹
 馬原 克夫
 循環器科 増田 敦 (毎週木曜日午後)
 整形外科 安念 俊二 (金曜は午前のみ)
 呼吸器科 木下 淳
 皮膚科 松坂 英信 (月/火pm/木/金am)
- 診察時間／午前 9:00~12:00
 午後 1:00~ 5:00
 土曜午後・日曜・祝日休診

歯 科

- 医師 対馬眞智子 川口とも子
 診察時間／午前 9:00~12:00
 午後 1:00~ 5:00
 土曜午後・日曜・祝日休診

院長ホットファックス **011-377-7790**

院長へ直通のファックスダイヤルです！
 何かお気付きの点がございましたらお気軽にご利用くださいませ。